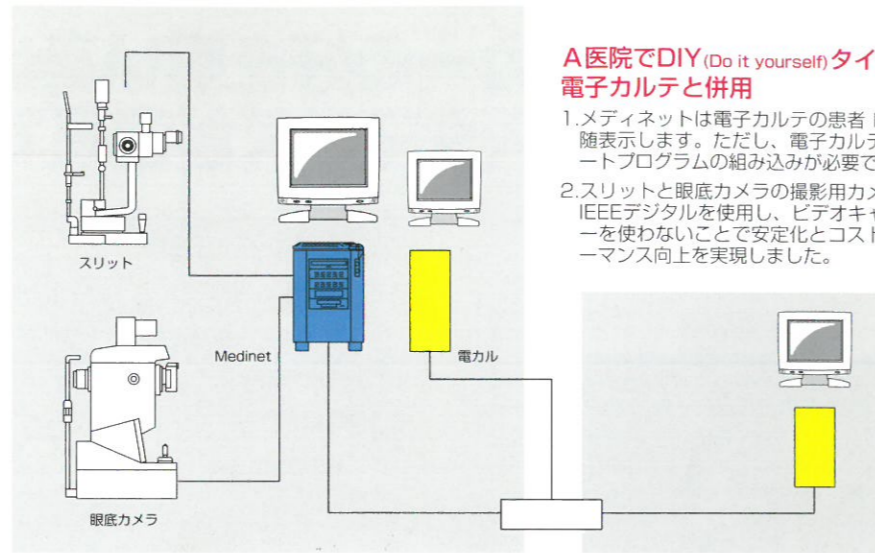


メディネットの導入例

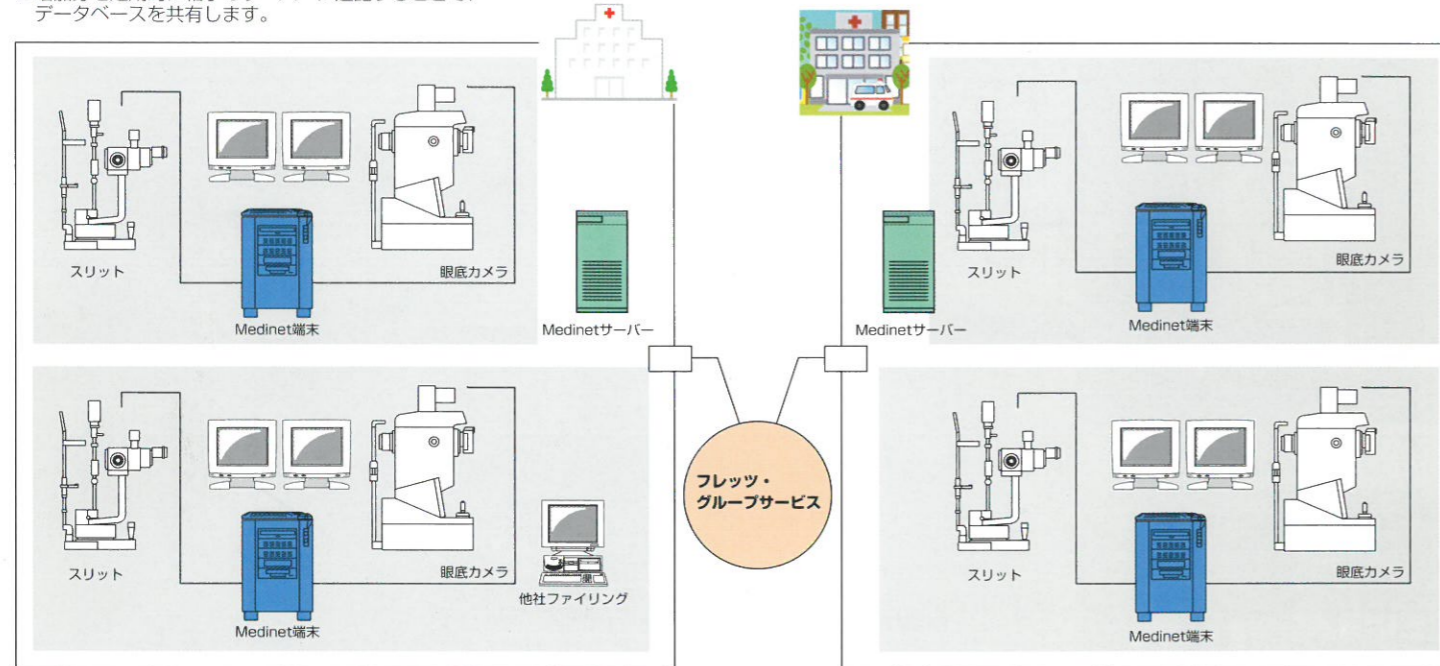


A医院でDIY (Do it yourself) タイプの電子カルテと併用

1. メディネットは電子カルテの患者IDに追従表示します。ただし、電子カルテにショートプログラムの組み込みが必要です。
2. スリットと眼底カメラの撮影用カメラはIEEEデジタルを使用し、ビデオキャプチャーを使わないことで安定化とコストパフォーマンス向上を実現しました。

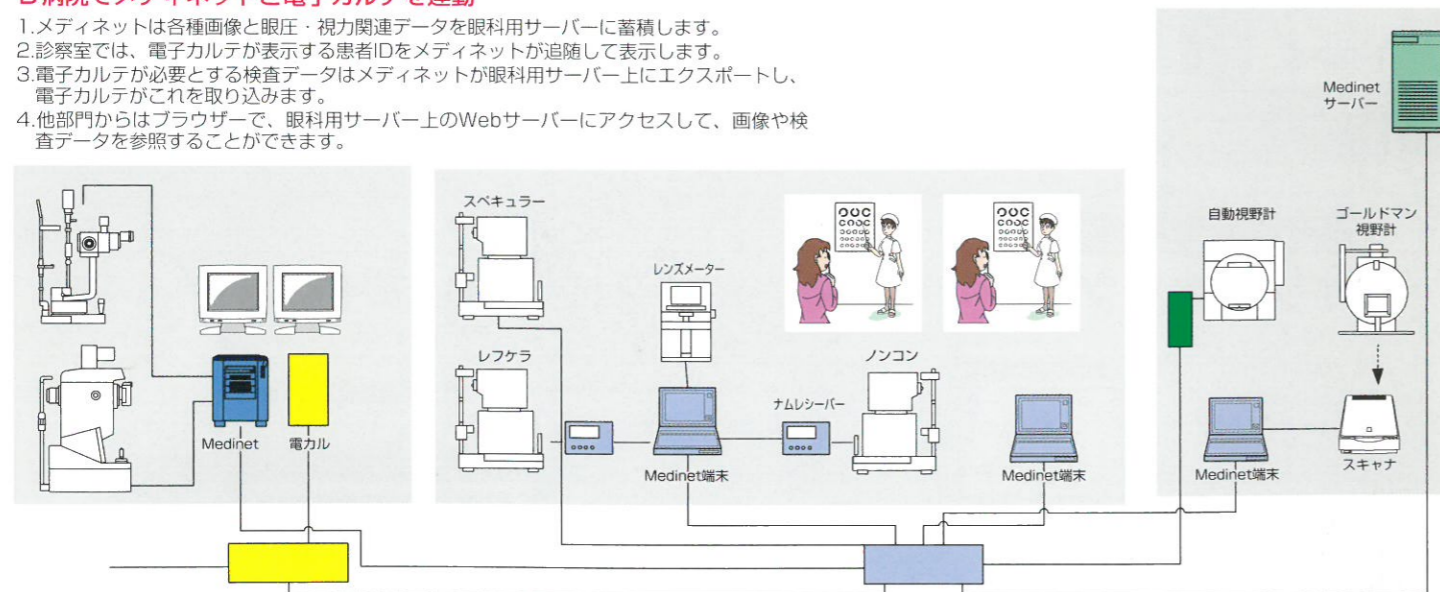
B病院/C医院間で画像を共有

1. 各医院は画像を自院のサーバーにストック。
2. 増加分を定期的に相手のサーバーに追記することで、データベースを共有します。



D病院でメディネットと電子カルテを連動

1. メディネットは各種画像と眼圧・視力関連データを眼科用サーバーに蓄積します。
2. 診察室では、電子カルテが表示する患者IDをメディネットが追従して表示します。
3. 電子カルテが必要とする検査データはメディネットが眼科用サーバー上にエクスポートし、電子カルテがこれを取り込みます。
4. 他部門からはブラウザで、眼科用サーバー上のWebサーバーにアクセスして、画像や検査データを参照することができます。



(株) サンコンタクトレンズ 医療システム事業部

〒604-0983 京都市中京区麩屋町通り夷川上ル475

Tel (075) 221-4251 Fax: (075) 221-4647

URL <http://www.sun-con.com> E-mail iryousys@sun-con.co.jp



新IT化時代をジョイントする

眼科クリニックのファイリング&ネットステーション

ファイリングシステム

medynet



サンコンタクトレンズ



いたってシンプルでオープンなメディネットが、フレキシブルにお手伝いします。 つながるファイリング・システムなら、メディネットです。

メディネットの3つの特徴

医療情報システムは、医事システム、ファイリング、電子カルテの三要素で構成されます。メディネットはピュアな検査データファイリングであり、同時に外部からのアクセスが容易なシステムコンポーネント。その特徴はシンプル、オープン、フレキシブルです。

Part.1

Simple to use
シンプルなお使い勝手

1. 機能を検査データの「収集と表示」だけに絞り込みました。
2. 電子カルテやレセコンとの協調性のある動作を実現しています。
3. 「最小ステップでデータエントリー」を合言葉としています。

Part.2

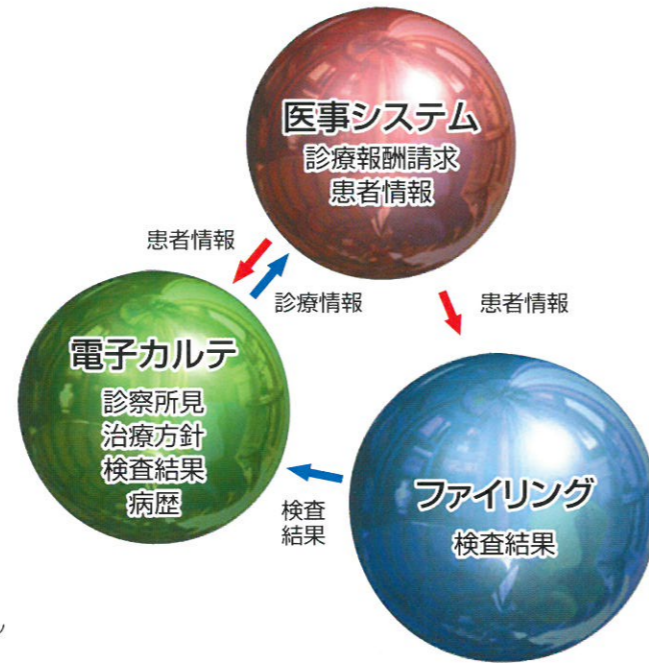
Open to hook
オープンなつながり勝手

1. 接続する機器は、どのメーカーのどの機種であってもOKです。
2. どのメーカーの電子カルテや医事システムであってもOKです。
3. ドラッグ&ドロップ、コピー&ペーストでデータ移動が簡単です。

Part.3

Flexible to needs
フレキシブルな対応

1. 電子カルテや医事システムをつなぐためのソフトウェアツールを豊富に用意しています。
2. ユーザーさまが必要とされるパーツのみ提供いたします。



どの電子カルテを選ぶ？ 眼科専用 VS 汎用のメリット・デメリット

現在診療所向きに販売されている電子カルテは科目を絞らない汎用と、眼科専用を銘打ったものに大別されます。
眼科専用製品は電カルとファイリングが一体で作られており、ほとんどの製品では、これに他メーカーの医事システムを付加する仕組みになっています。

汎用製品は医事システムが基本で、これに電カル部分を後付けで、あるいは一体構造で組み合わせており、ファイリングは他メーカー製品を必要な場合のみ付加するようになっています。
メディネットは汎用品との共存を念頭につくられています。両者の得失を一覧表に示します。

	医事システム	電子カルテ	ファイリング	製品の選択幅 ※1	全体の整合性	費用 ※2	保守 ※3
汎用	医事システム & 電子カルテ + ファイリング	+		◎	△	低~	実績あり
眼科専用	電子カルテ + ファイリング + 医事システム	+		△	◎	高	?

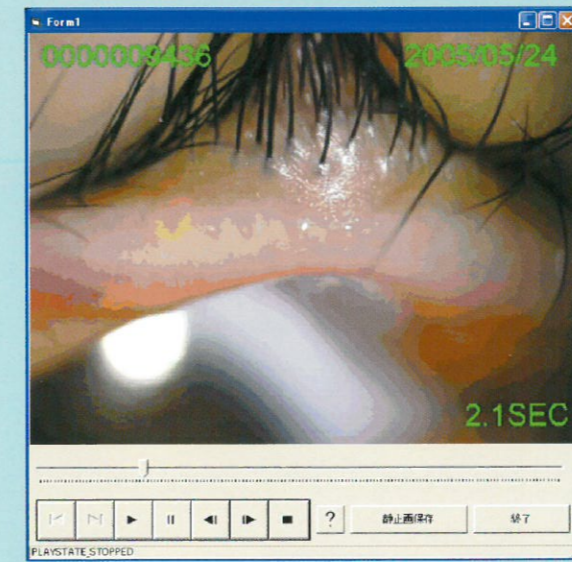
※1 既存レセコンメーカーのほとんどすべてが連動する電子カルテを発売しており、これに新しい電子カルテ製品を加えれば汎用製品は数十種類に達するのに対し、眼科専用製品の数は極めて限定されます。
※2 製品選択幅に連動します。
※3 保守対象はきわめて広範囲に渡り困難が予想されます。



患者さんを待たせず、
即座に魅せてくれる
メディネット

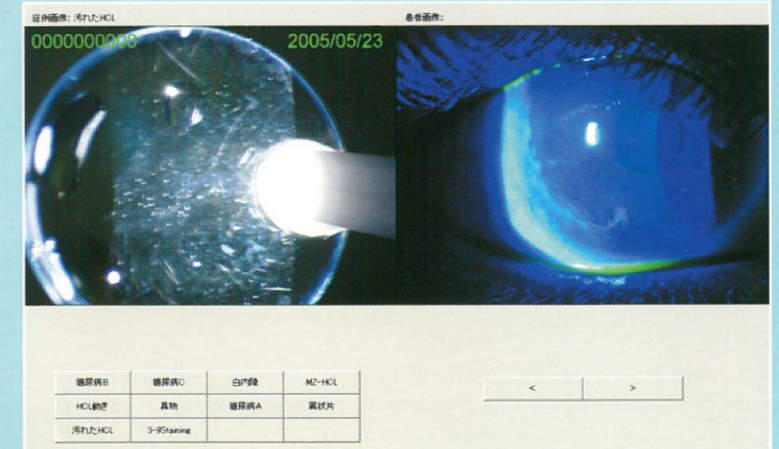
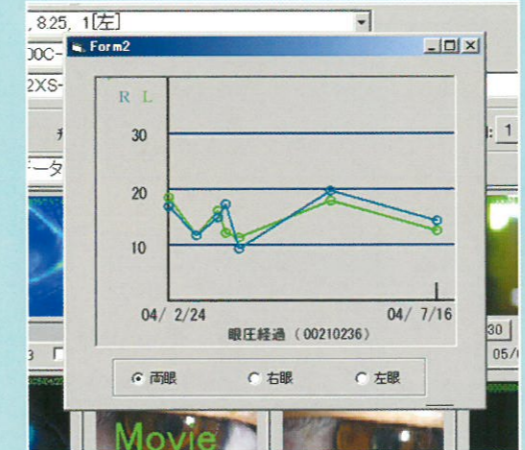
動画記録を直ちにダイアル再生

1. 撮りにくいシーンも動画で記録できます。
2. 記録した動画はダイアル再生で簡単に静止させられます。
3. コマ落ちしません。
4. 静止した画像をそのまま記録できます。



ワンタッチでグラフ化表示

1. 眼圧や視力はワンタッチでグラフ化できます。
2. 時間軸は任意に制御することができます。



登録画像と指定画像を並べて表示

1. 一覧画面で指定した画像とあらかじめ登録しておいた症例画像とを左右に並べて表示できます。
2. 症例画像(左)をID=0に登録し、メモに症例名書き込めば上のボタンに反映されます。
3. 提示する画像(右)は複数指定し、ボタンで順次送り込むことができます。

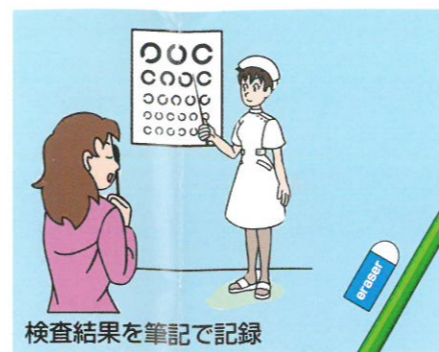
ドラッグ&ドロップ、コピー&ペースト

1. 複数画像を指定し、外部フォルダーやドライブにドラッグ&ドロップできます。
2. 同様な操作で、外部の画像をメディネットに登録することもできます。
3. クリップボードにコピーされた画像を「編集」→「貼り付け」でメディネットに登録できます。
4. 指定した画像をクリップボード経由で、他のアプリケーションに送ることも自由。
5. 視力や眼圧などの文字データをクリップボード経由で他のアプリケーションに送ることも自由です。



メディネットが「嬉しい」を三拍子そろえて登場しました！

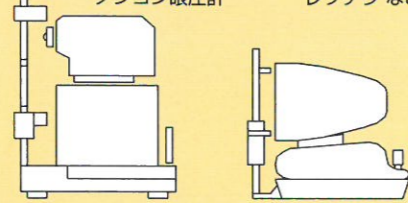
ので、機種やメーカーの好き嫌いをいいません。
だから、自院流カスタマイズが容易です。



検査結果を筆記で記録

数値を出力する検査機器

ノンコン眼圧計 レフケラ など



ID入力

検査器械が吐き出すデータに患者IDを付加するオリジナル中継ボックスをご用意しました。



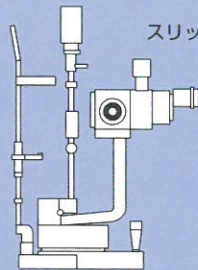
撮影用カメラ

専用・コンシューマ用・汎用・業務用のなかから、最適なものを選んで提案します。デジタル時代の高性能&低価格の汎用品利用は、コストセーブにきわめて有効です。



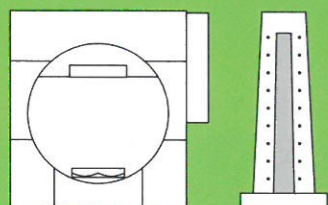
自然画を出力する検査機器

スリットランプ



眼底カメラ など

アーティフィシャル画像を出力する検査機器



自動視野計、角膜トポ、OCTなど

IO制御

各社機器や各種カメラにフレキシブルに対応するオリジナル専用制御ボックスをご用意。高品質・低コストの制御を実現します。



自動データ・バックアップシステム

メディネット終了時、外付けのHDDへ自動的に追記をバックアップ実行。

オリジナル筐体

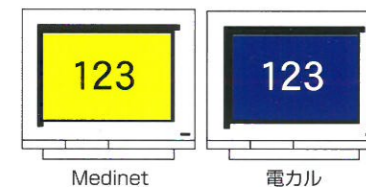
手狭な診察室や検査室にコンピュータを押し込むのは悩みのタネ。限られたスペースを利用するオリジナル筐体をご用意しました。



各社電子カルテに対応した
オリジナルソフトウェアをご用意しました。

ID連動

電子カルテの端末とメディネットの端末を並べて配置しています。電子カルテが表示する患者IDと同じIDをメディネットが追隨して表示します。



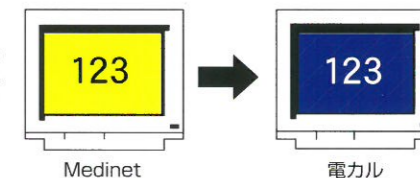
Webサーバー

電子カルテ・ソフトが表示中のIDに対応する検査結果をブラウザ経由で、メディネットサーバーから呼び出すことができます。



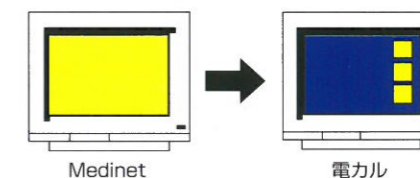
エクスポート/インポート

メディネットが検査結果をエクスポートし、電子カルテがこれをインポートします。



ドラッグ&ドロップ、コピー&ペースト

メディネットは上記機能に対応しており、同機能を備えたアプリケーションには容易にデータの送り込みができます。



氏名を表示

データ記録時は、IDのみを入力すれば、氏名などは医事システムから自動的に取り込んで記録&表示が可能。入力間違いを未然に防いでくれます。煩わしい氏名などの入力を省くデータ取得ツールを豊富にご用意しました。

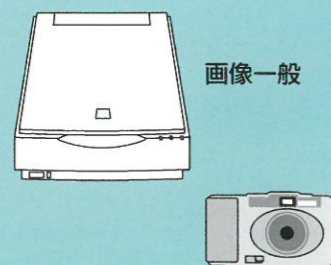
MEDI net - EX (株)サンコンタクトレンズ (Ver4.32)					
ファイル	表示	検索	フォーマット	ツール	拡張
0000000002					田中太郎
備考					
眼圧値	04/03/18 11:47	[右]			17.0
ケラト値	04/03/30 10:24	[右]			8.25
屈折値	04/03/30 10:24	[右]			JS +0.75C



医事システム

各社検査機器と
オリジナルツールを使ってスムーズに接続します。

画像一般



リサイクル

中古機器

旧型機器とも可能なかぎり接続し、情報化のリフォームをいたします。10年間、蓄積してきたノウハウはきっとお役に立ちます。